

2020年5月26日

学校法人平和学園
平和学園小学校
2020年度 学校だより 第3号
〒253-0031
神奈川県茅ヶ崎市富士見町5-2
TEL 0467-87-1662/0131
FAX 0467-87-0411
URL <http://www.aletheia.ac.jp/s/>

平和の花

実を結ぶ

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、私もその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。

ヨハネによる福音書 15章5節

保護者の皆様におかれましては、いつも学校や教職員にご協力いただき、また、お支えいただき、感謝しております。

目に見えないウイルスで人々の日常生活が大きく変わられ、そして今も続いています。子どもたちは、今は変わらなければならぬ時だということや、事の重大さを充分理解できたでしょうか。大人が子どもたちに理解できる言葉で伝えれば、子どもたちはそれを受け止め、考え、理解し、行動に移せると思います。皆様のご家庭ではいかがですか。子どもたちは環境の変化に対応し、適応できたでしょうか。

見えるものはわかりやすく理解しやすい。見えないものを理解し、受け止めて、より良く生きることが大事なこととなる今回のことを通じて、かえってそれがわかりました。今までの常識が変わり、新しい常識で生きることが求められています。今までの常識のまま生きるとは困難です。新たな常識の世の中になっても生きることが必要です。

創立者である賀川先生の助け合いの教会活動や子ども食堂、共同組合精神が必要かもしれません。弱者に寄り添って知恵を出し合い、生きる実践行動が必要とされている現在です。新型コロナウイルスの猛威が少し収まりつつありますが、これからも、気を緩めることなく過ごすことが大切です。

保護者の皆様には休校中の学習に対するご協力に感謝しております。本当にありがとうございます。学校は休校中、教員が児童と会えないことで、非日常状態が続き、困惑していました。休校中に紙ベースの課題以外の学習を用いる際には、児童と学校とがコミュニケーションをとる必要があります。そのため、休校中に教職員会議と課題研修会を何回も開催し、その中で現在ある様々なソフトやアプリ、サービスを検討し、教職員同士が学び合いました。また、学外の講師にも教えていただきながら、学びを実践していく取り組みを展開しました。ご自宅に届く今の課題は、その現れです。教職員がこの平和学園で教える使命を持ち、神さまから与えられた賜物を持っている子どもたちを預かって関わること、教えることを喜びとするという、最も重要なことを今回の困難な状況から再確認できました。悲観的になりがちな休校をチャンスととらえ、子どもたちと共に生きたい、教えたい、教員のモチベーションの高まりを感じることができました。それをご家庭で長い間支え続けてくださった保護者の皆様のご協力に改めて感謝いたします。

いよいよ学校が再開します。まだまだ不安なことは続きますが、その中であっても、ご家庭と共に祈り合いつつ歩んでまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

